

だて地域生活支援センター 旭 寮

旭寮は平成22年度より「宿泊型自立訓練事業」となり、学校や施設から地域生活へ移行するための自立訓練を行い、規則正しい生活習慣や金銭の計画的使用、対人関係の調整など、独立した生活に必要なトレーニングを行うとともに地域生活に向けての支援計画を作成し、個別の支援を行います。

◆仕事に対する支援

- ・就労への相談、助言
- ・求職活動への支援
- ・職場実習の依頼
- ・職場定着への支援
- ・賃金、労働条件の交渉
- ・転職、離職の支援等

◆生活の支援

- ・日常生活習慣の確立
- ・金銭の計画的使用
- ・財産管理
- ・健康管理
- ・調理指導、給食サービス
- ・退所後の住宅確保等

◆余暇・仲間との交流の支援

- ・当事者活動への積極的支援
- ・各種行事への参加
- ・趣味や相談への助言等

だて地域生活支援センター らいお

◆グループホーム・ケアホーム（共同生活援助・介護一体型事業）

市内の住宅を借り上げ、ホーム世話人・支援員等のスタッフを配置して、日々の食事の提供や健康管理、金銭管理などの相談や助言を行いながら、安定した地域生活を送ることができるように支援しています。拠点を第一支援課と第二支援課に置いています。

世話人の支援体制	ホーム数	定員	世話人配置数
通勤型	21	116	28
宿直型	17	98	62
合計	38	214	90

生活支援員 23名 サービス管理責任者 8名（含兼務）

◆職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業

障がいのある人が職場に適応できるよう、ジョブコーチ2名（兼任）が職場に出向いて直接的・専門的な支援を行います。障がいのある人本人だけでなく、事業主や職場の従業員に対しても必要な助言を行い、職場定着を図ります。

だて地域生活支援センター ぴいす

◆ケアホーム（共同生活介護事業）

より多くの手助けが必要な人たちの地域生活を利用者対世話人4対1の手厚い体制で支援しています。

世話人の支援体制	ホーム数	定員	世話人配置数
宿直型	18	117	63
合計	18	117	63

生活支援員9名 サービス管理責任者4名（含兼務）

◆居宅介護事業（サポートセンター まめ太）

障がいのある人たちが、地域において自立した日常生活や社会生活を送ることができるように生活全般にわたる援助を行うことを目的に、平成19年7月1日より指定居宅介護・指定重度訪問介護事業所として、主に通院のお手伝いを行っています。

スタッフ 介護福祉士 2名 登録ヘルパー 10名

営業日及び営業時間 月～金曜日 8:30～17:15

（国民の祝祭日、8/13～16 12/29～1/3はお休みです。）

ともに生きるまち 伊達市

人口3万7千人あまりの小さな町に、520人を越える知的障がいのある人たちが町の中の普通の家に住み、仕事を持ち、地域にとけ込んで暮らしています。なかには結婚し、家庭を持っている人たちもいます。

町の中を歩くと、街角でも、スーパーでも、レストランでも、バスの中でも、いつも障がいのある人たちに出会います。さりげなく「障がいのある人もない人も共に生きる町」そんな町づくりを私たちは目指しています。

現在、だて地域生活支援センターでは8つの事業を展開し、本人の会や家族の会、職親会や他の障がい福祉サービス事業所などと連携しながら、障がいのある人たちが地域で安心して暮らせるように様々な支援を行っています。

伊達市障がい者総合相談支援センター 相談室 あい

伊達市に住む障がい（身体・知的・精神）のある人や、家族などからの相談に応じ、安心して生活ができるように支援を行います。

◆障がいのある人とそのご家族が抱える悩みや疑問を一緒に考え、必要なサービスに結びつけるお手伝いをします。

◆障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の仕組みづくりをお手伝いします。

◆応援する人も元気がでるような、サポートをしたいと思っています。

◆来所や訪問・電話・FAX・郵便等でご相談に応じます。

TEL&FAX 0142-25-3838

（事務所不在時および開設時間外は、留守番電話となります。）

お急ぎの場合は、080-1979-3838へ

ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/ai/>

胆振圏域障がい者総合相談支援センター るぴなす

障害者総合支援法の趣旨に添い、胆振圏域の11市町の障がいのある人が安心して地域で生活できるよう、地域の相談支援体制の構築や施設入所者の地域移行への適切な移行に向けた地域づくりに関する助言・調整等を行います。

◆地域の相談支援体制等の構築に向け、当事者本位の視点に立ち、地域自立支援協議会を中心とした相談支援体制作りを目指します。

◆施設入所者の地域生活移行については、地域生活への移行を希望する障害者のニーズに応じた様々な支援体制づくりを目指します。

◆地域づくり、相談支援業務については、特定の立場に偏らず、公平性・中立性を確保します。

TEL&FAX 0142-22-3200

ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/lupinus/>

胆振日高障がい者就業・生活支援センター すて〜じ

障がい者の職業生活における自立を図るため、地域の関係機関の連携の拠点となり、障がい者の身近な地域において就業面・生活面における一体的な支援やセンター窓口相談、助言を行います。

◆就業支援：就業に向けた準備支援、求職活動支援、職場定着支援、事業所での雇用管理支援、関係機関との連絡調整を行います。

◆生活支援：生活習慣の形成、健康管理、金銭管理等、日常生活の自己管理の助言、住居、年金、余暇活動などの地域生活、生活設計の助言を行います。

◆ネットワーク構築：胆振・日高地区において、障がいのある人の就労支援を効果的に進めるために、「関係機関との連携」と「情報の共有化」を図りながら、地域でのネットワークを構築します。

TEL 0142-82-3930 Fax 0142-82-3933

ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/stage/>

だて地域生活支援センターのあゆみ

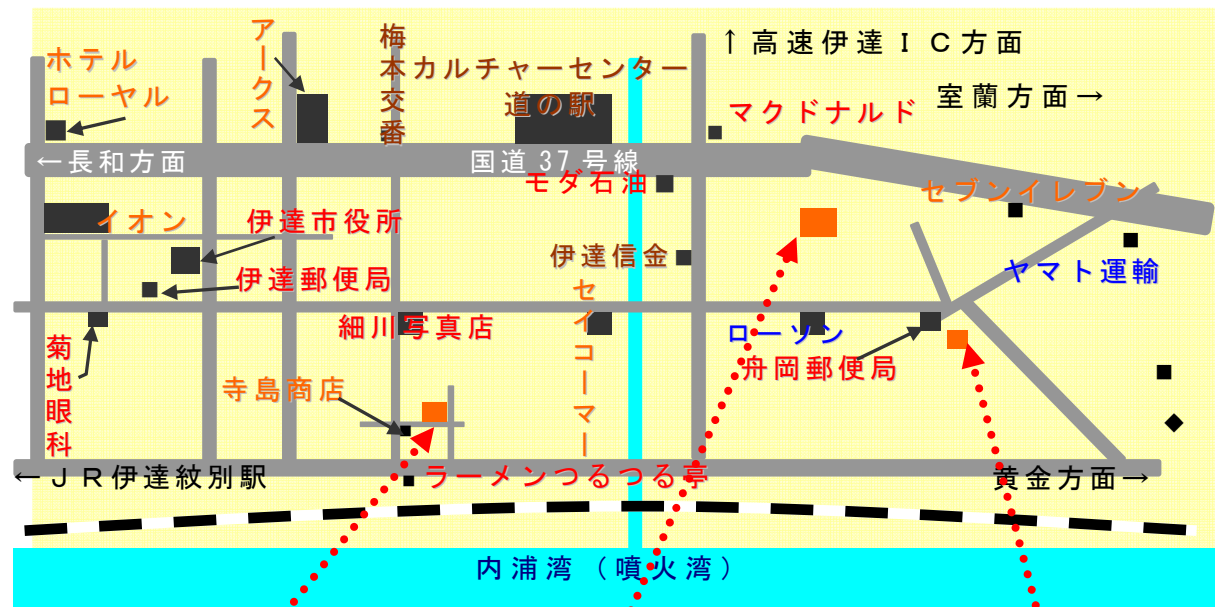
- 1968年 6月 北海道は、伊達市に知的障害者総合援護施設「北海道立太陽の園」を創設（入所定員400名）。経営を社会福祉法人北海道社会復帰事業協会（1973年、社会福祉法人北海道社会福祉事業団に改組改称）に委託する。
- 1973年 6月 伊達市は「伊達市立通勤センター旭寮」（定員20名）を設置し、経営を北海道社会福祉事業団に委託する。
- 1975年 9月 通勤寮から自立した後の生活の場として、伊達市における共同住居第1号「若林下宿」誕生。続いて「栄寮」「すみれ寮」「さくら寮」など、次々と専用下宿が開設される。
- 1989年10月 国のグループホーム制度の創設に伴い、第1号として「のぞみ」が指定を受ける。その後、太陽の園や旭寮の利用者の地域移行に伴いグループホームを増設。（2013年4月現在、56ホーム331人）
- 1998年 4月 地域生活者の増加に伴い、旭寮から地域生活支援部門を分離して「地域援助センターらいむ」を開設。これを機に、名称を「伊達市地域生活支援センター」に改める。
- 2002年10月 職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業の指定を受ける。
- 2006年 4月 支援センターの事業及び施設などについて、伊達市より北海道社会福祉事業団に移譲となり、名称も「だて地域生活支援センター」に改める。
- 2006年10月 伊達市より市町村相談支援事業を受託し、伊達市障がい者総相談支援センター「相談室あい」を開設する。
- 2007年 4月 太陽の園が運営するグループホーム4ヶ所20人を支援センターに移管するとともに、太陽の園の地域支援課「まめ太」を統合する。
- 7月 居宅介護事業（ホームヘルプ）を開始する。
- 9月 障害者就労支援ネットワーク構築事業を実施する。
- 2009年 4月 北海道より障がい者就業・生活支援センター事業を受託し、胆振日高障がい者就業・生活支援センターすて〜じを開設する。広域相談支援体制整備事業を受託し、胆振圏域障がい者総合相談支援センターるびなすを所管する。
- 2013年 4月 自立訓練、グループホーム入居者、単身・結婚生活者などの自立生活者、在宅者など利用者総数は520人を越える。

だて地域生活支援センター



伊達市の郊外より望む、有珠山・昭和新山・洞爺湖中島

アクセス



- 宿泊型自立訓練事業
- 共同生活援助・共同生活介護一体型事業
- 共同生活介護事業
- 職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業
- 居宅介護事業
- 市町村相談支援事業
- 障害者就業・生活支援センター事業
- 広域相談支援体制整備事業

基本理念

- ◆ひとりひとりの権利を尊重し、人としての尊厳をもって、その人らしい自立した生活が送れるよう支援します。
- ◆障がいのある人も、住み慣れた「地域（まち）」の中で、安心して人生が送れるよう支援します。
- ◆「障がいのある人やその家族」の願いに共感し、その思いが実現できるよう支援します。
- ◆地域に住む人が、障がいの有無、老若男女を問わず、自然に交わり支え合うノーマライゼーション社会の実現に努めます。



「旭寮」「らいむ」
伊達市旭町 50 番地 62
電話：0142-23-5603
FAX：0142-21-4556



「ぴいす」
「サポートセンターまめ太」
伊達市舟岡町 200-49
電話：0142-23-7123
FAX：0142-23-7134



「あい・ぶらざ」
伊達市舟岡町 334 番地 9
電話 0142-25-3838
FAX：142-25-3838

社会福祉法人 北海道社会福祉事業団

Eメール dateshien@dofukuji.or.jp
ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/center/>